

薬剤治療は長期化しやすい傾向あり！ 9疾病患者4,622名の声

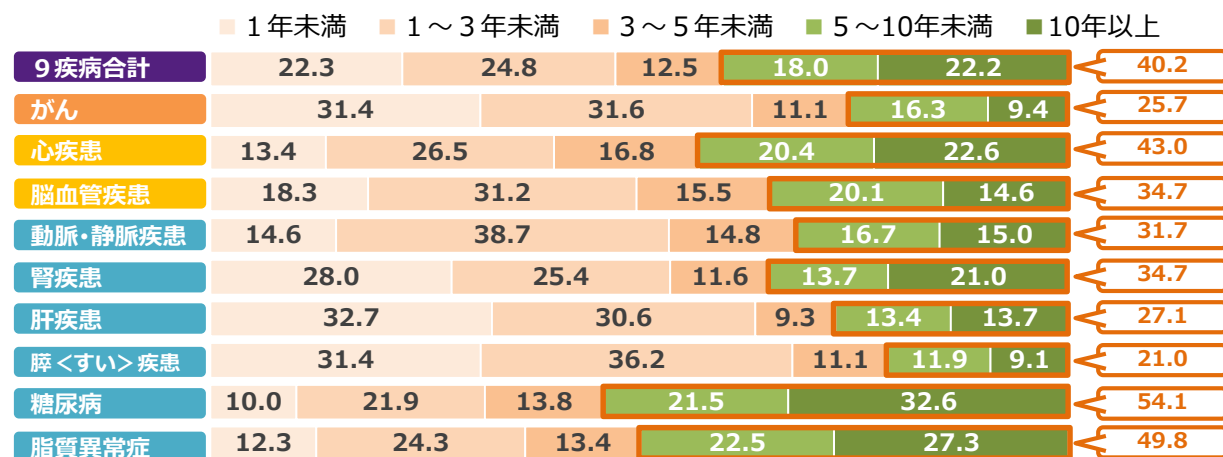
メディケア生命保険株式会社(社長 石原 拓己)は、薬剤治療特約の発売にあたって、全国の9疾病※患者4,622名に薬剤治療に関するアンケート調査を実施いたしました。

※がん、心疾患、脳血管疾患、動脈・静脈疾患、腎疾患、肝疾患、痔<すい>疾患、糖尿病、脂質異常症

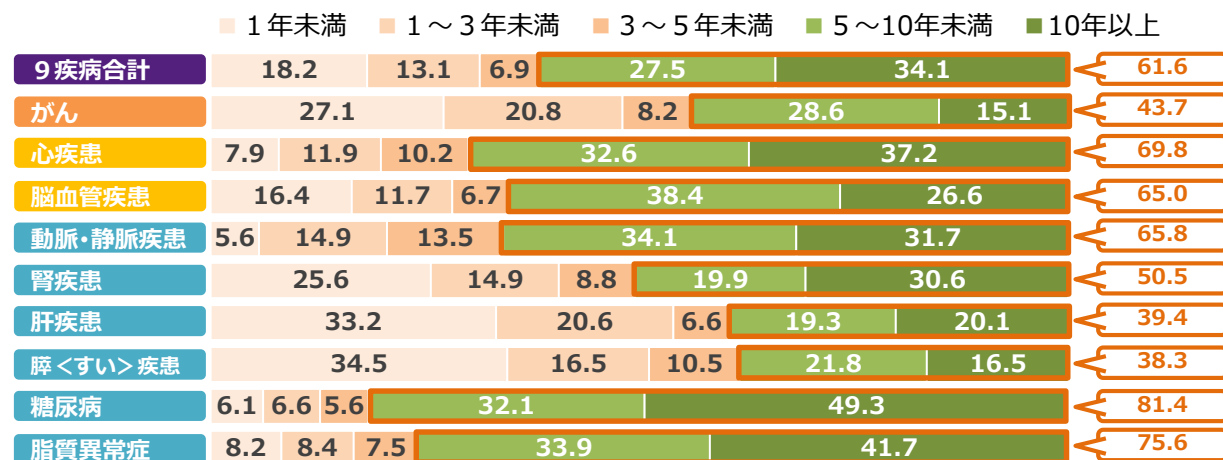
調査結果①

薬剤治療をした期間をお伺いしたところ、長期化しやすい傾向がみえてきました。診断から5年以上経過した人を対象とすると、9疾病合計では、5年以上が**60%**を超えています。(N=4,622/単一回答/単位:%)

(1) 回答者全体



(2) 診断から5年以上経過した人を対象とした場合



*長期にわたり服用している場合は服用開始から服用終了までの期間についてお答えいただいています。

*途中で服用を中断した期間がある場合は、中断した期間を除いた期間の合計でお答えいただいています。

本件に関するお問い合わせ先

【お客さま】 コールセンター 0120-315-056

【報道関係者さま】 経営管理部 03-5621-3367

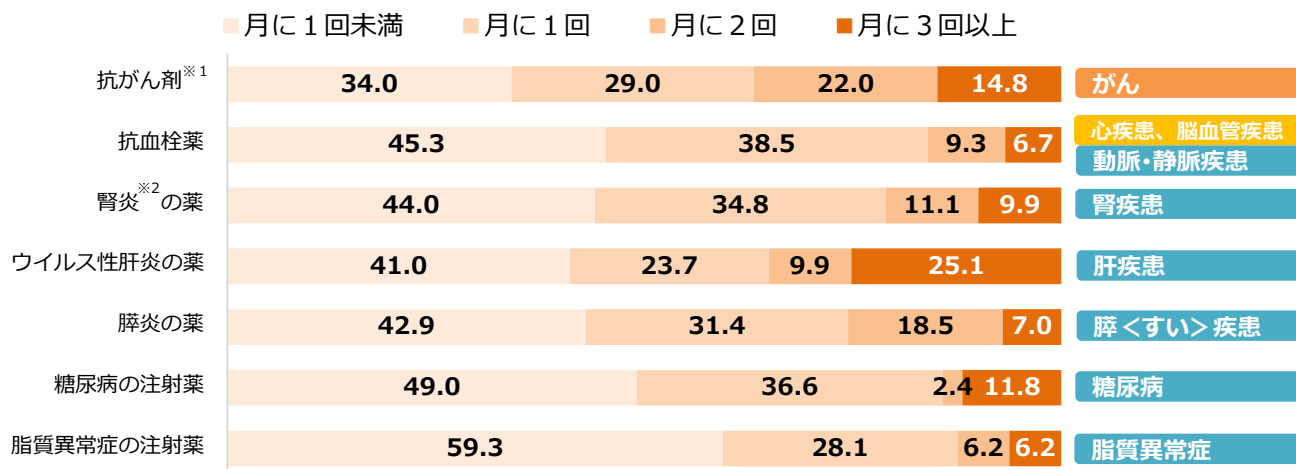


メディケア生命
住友生命グループ



調査結果②

月々の薬剤の処方頻度（通院回数）としては、「抗がん剤（がん）」や「抗血栓薬（心疾患、脳血管疾患等）」等、多くの薬剤で月に1回以上が過半数となりました。（N = 4,622 / 単一回答 / 単位：％）

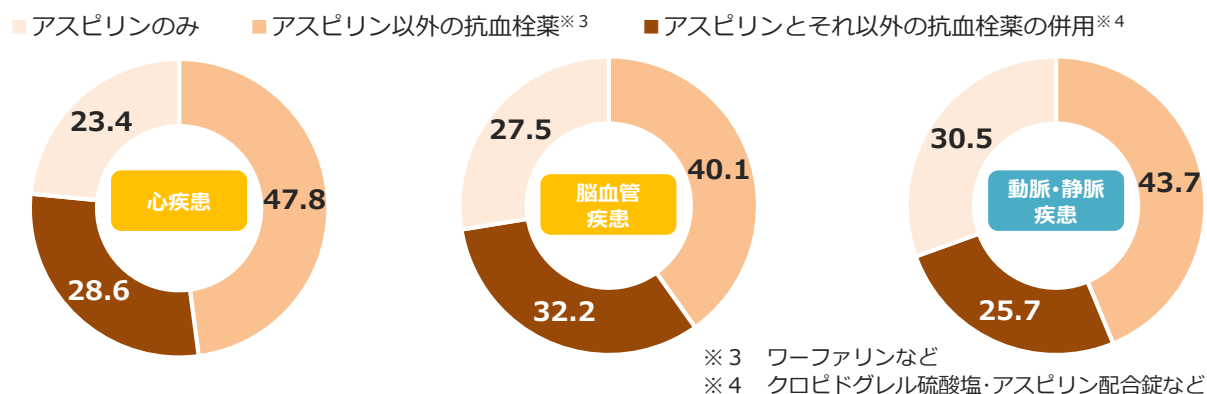


※1 ホルモン剤含む。 ※2 ネフローゼ症候群含む。

調査結果③

調査結果②に関連して、使用した抗血栓薬の種類・組合わせをお伺いしました。薬剤治療特約ではアスピリンは支払対象外となりますが、心疾患、脳血管疾患では**70%超**がアスピリン以外の抗血栓薬を使用していることがわかりました。

（N = 1,355 / 単一回答 / 単位：％）



調査概要

調査名称 メディケア生命「2019年 9 疾病患者への薬剤治療に関するアンケート調査」
 調査対象 マクロミルのモニター会員を母集団とする 9 疾病を経験した男女（20歳以上）
 調査期間 2019年12月24日～2019年12月28日
 調査方法 インターネットリサーチ 調査地域 全国
 有効回答数 4,622名 調査委託先 株式会社マクロミル

* 記載の数値は小数点第2位以下を切り捨てているため、合計が100%とならない場合があります。

* 薬剤治療特約の保障範囲と異なる薬剤が含まれている場合があります。